



胡盧坊

○明和四年丁亥三月十日は夢見道し早稲田  
 明和四年越前守兼佐利一(著者)の  
 去地たるなり新江流河原に胡盧坊を修め  
 加へしは胡盧米を以てしわのちの胡盧米なり